

## 理事長就任のご挨拶

このたび令和2年7月4日付で医療法人回生会 理事長に就任いたしました。

当院は、昭和52年4月に初代理事長の大橋 登が前理事長（当時院長）の鬼木泰博先生とともにこの地に医療法人 回生会病院として開業し、昭和61年には「リハビリテーションセンター熊本回生会病院」と名称変更してから現在に至っております。

鬼木先生におかれましては、開院当初から40年以上にわたり病院の発展にご尽力いただきました。特に平成6年からは理事長兼院長として堅実な病院経営を継続してこられました。私も平成11年から副院長として病院にお世話になり、微力ながら診療に携わってまいりました。また平成24年7月には病院長を拝命し経営にも参加させていただくようになり責任の重大さを実感しております。

平成28年4月には熊本地震という未曾有の大災害に襲われましたが、幸いにも前年の平成27年6月に病院の新築移転を成し遂げておりましたので致命的な被害を免れました。この新病院開院は私にとって生涯忘れることができないプロジェクトとなりました。

今年は早々から新型コロナウイルスの感染拡大に見舞われ、医療業界も少なからず損害を受けており当院も例外ではありません。先の見えない逆風の中、病院の舵取りを任された心中は穏やかではありませんが、副院長を筆頭に信頼のおけるスタッフの協力を得ながら荒波を乗り越えていこうと思っております。

皆様におかれましては今まで同様「リハビリテーションセンター熊本回生会病院」をご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

令和2年 7月 吉日

リハビリテーションセンター熊本回生会病院  
理事長・院長 大橋 浩太郎